

8月定例記者会見録概要

2021（令和3）年8月2日（月）午前11時～
市役所本庁舎4階 庁議室

1. 市長からの発表

皆さん、こんにちは。7月23日に東京オリンピックが開幕し、熱戦が繰り広げられているところですが、懸念されていたとおり、東京都では、新型コロナウイルス感染者数が4,000人を超える日もあり、関東地域を含め全国的に感染が急拡大しています。

現在、夏休み期間でもあり、これから帰省等で人流の増加がさらに見込まれるお盆を迎えます。引き続き、感染防止対策を徹底していく必要があります。

また、気温や湿度が高くなる時期でもあります。熱中症予防とコロナ対策を両立しながら、換気の徹底、マスク着用、手洗い、手指消毒、人との距離の確保及び体調の管理など基本的な感染防止対策により、「感染しない、させない」の徹底を引き続きお願いします。

新型コロナウイルスワクチン接種については、7月29日接種終了時点で、伊賀市全体では、56,196回の接種が完了しており、1回接種が33,389人（接種率39.3%）、2回接種が22,807人（接種率26.9%）となっています。7月26日には、今年度中に16歳になる人に対して接種券の発送を行いました。また同日から、新型コロナウイルスワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）の発行もしています。市としては、ワクチン接種を希望する方が少しでも早く接種できるように、医師会のご協力のもと、国や県と連携しながら進めてまいりたいと思います。

(1)「2021 忍者の里伊賀上野シティマラソンオンライン 変わり身の術編」を開催します

恒例となっております「2021 忍者の里 伊賀上野シティマラソン」はコロナ禍の中、レース中のソーシャルディスタンスの確保や、更衣室やシャトルバスなどで密を回避することが困難などの理由により実走大会を中止とし、多くの皆さんに安心・安全にマラソンを楽しんでいただくため、昨年に引き続きオンライン方式により、11月15日から11月28日までの2週間を実施期間として開催します。昨年は全国45都道府県から887名のランナーにご参加いただき好評いただきました。オンラインマラソンとは、走る場所に制約がなく参加者が自由にコースを決め、実施期間の中で好きな時間にお住まいの場所などでランニングやウォーキングに取り組むことができる新しい形のマラソン大会です。これにより、会場への移動や集団で走ることがなく、コロナ禍であっても安全にマラソン大会を楽しんでいただくことができます。

昨年と違う点として、①走行距離が無制限になりランキングが発表される。②チームでのエントリーやウォーキングでの参加が可能となるなどの新たな試みに加え、

イベントとして吉本興業所属「三重県住みます芸人」のオレンジ田中さんによる伊賀のまちなかをめぐる「マラソンピクニック」や、伊賀市若者会議とコラボし、SNSを活用した豪華賞品が当たるフォトコンテストの開催も予定しており、昨年参加していただいた方にも新たな気持ちで大会に臨んでいただけます。なお、「マラソンピクニック」は新型コロナウイルス感染症の状況により、変更や中止の可能性もありますのでご了承ください。

次に大会への参加方法についてです。大会へのエントリーは、インターネットサイトの「RUNNET」からの申し込みのみとし、支払方法はクレジットカード、コンビニ支払い、amazon pay などをお願いします。なお、申込期限は9月30日までとなっています。

続いて参加コースですが「忍者皆伝コース」など3種類あり、伊賀を知っていただくためのお米やお肉、お酒などの特産品を用意しています。なお、各コース共、先着順となっています。

最後にオンラインマラソンを通じて伊賀市の魅力を全国の皆さんに知っていただき、コロナウイルスが収束し実走大会が行われた際は、是非伊賀市にお越しいただきたいと思えます。

(2) 企画展示「史跡旧崇広堂 学びの記録」を開催します

文政4年 藩校崇広堂が津の有造館の支校として藤堂藩の子弟の教育のために、第10代藩主、藤堂高兌（たかさわ）により、創建されてから今年で200年となります。どのような資料を使って学んでいたのかを、上野図書館に残る蔵書目録や資料を展示し、紹介します。

崇広堂の名は、儒教の経書『書経』の一節「功の崇きをこれ志し、業の広きをこれ勤む」からとったもので、「長く久しく高い理想を持って、広く深く学業につとめる」の意味を持ちます。

崇広堂では、文武両道の修練や、作法についての教えが施され、特に作詩作文に重きを置いた教育が行われていたようです。その成果を生徒の記録集である『崇広堂月課詩稿』や『有恒寮月課詩稿』にみることができます。

当時の目録『崇広堂御蔵書書目』によると、資料数は2,718冊。ほとんどが中国において漢文で書かれた書物である漢籍であり、『論語』や『孟子』などを用いて学んでいたことが想像できます。

明治4年の廃藩置県時に、作成されたと思われる『崇広堂文庫目録』によると資料数は12,000冊を超え、漢籍以外の翻訳書も多く見ることができます。崇広堂の閉校に伴い、資料は津に送るもの、伊賀に残すものと整理されたと考えられていますが、明治38年に阿山郡教育会が中心になって図書館が設置された際に、寄贈を募ったところ、当時の市民から多くの寄贈があり、再び崇広堂に資料が集まってきました。当時、寄贈された本の裏表紙には、寄贈者の氏名が記されており、図書館開館への人々の熱意が感じられます。

なお、図書館開館当時の蔵書数は11,689冊です。目録には、有造館で教鞭を執っていた齊藤拙堂の『月瀬記勝』、現在、県指定文化財となっている『三國地志』の

書名を見ることが出来ます。大切に残され、活用されてきたこれらの資料を皆様に
見ていただければと思います。展示期間は、8月4日から10月31日までで、時
間は午前9時から午後5時までです。うち、休館日は、毎週月曜日、図書整理日の
8月31日、9月30日、特別図書整理期間の10月18日から10月25日です。
場所は、伊賀市上野図書館 2階企画展示コーナーで行います。

2. 8月の主な行事予定

(1) 人権啓発パネル展の開催

日 時 会場により異なります
場 所 本庁・市民館等
内 容 「平和を求めて」、「原爆と人間（抜粋）」、「原爆と人間」、「沖縄戦」
担 当 人権生活環境部 人権政策課（電話 0595-26-9683）

(2) 伊賀市本庁舎アート情報（8月展示）の開催

日 時 8月2日（月）～8月31日（火）※華道は8/2から9/3まで
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる）
場 所 伊賀市本庁舎（4階）市民ミニギャラリー
（1階）玄関横
内 容 （4階）伊賀マルマル絵画クラブ 作品展（15点）
（1階）絵 画：「蘇州の水辺」（荒木 寛さん）
陶 芸：「記憶する大地Ⅱ」（昼馬 和代さん）
華 道：伊賀華道協会
担 当 企画振興部 文化交流課（電話 0595-22-9621）

(3) 子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催

日 時 8月8日（日）・9月12日（日）午前10時～午前11時30分
場 所 上野南公園「にんにんパーク」内（伊賀市ゆめが丘七丁目13番地）
内 容 8月 8日（日）ペットボトルでジョウロを作って遊ぼうの術
9月12日（日）にんにん運動会の巻
担 当 健康福祉部 こども未来課（電話 0595-22-9665）

(4) 「2021年度 郷土の歴史夜咄会」^{よばなし}其の30の開催

日 時 8月27日（金） 午後6時～午後7時30分
場 所 ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室
内 容 「^{こうちょうしょりん}甲鳥書林と^{なかいちひろむ}中市弘」
講 師 地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫 氏
担 当 伊賀市上野図書館（電話 0595-21-6868）

3. その他

主な質疑応答の概要

【伊賀市議会議員選挙について】

記者：伊賀市議選に関して、最下位当選者の北山さんの当選を取り消す判断をされましたが、それに対する市長の受け止めを教えてください。

市長：これは全く別組織の選挙管理委員会の話でありますので、私はコメントすることではないと思っています。

記者：市の選挙管理委員会の判断が、ある意味で撤回されたということだと思いますが、市長のコメントをお願いします。

市長：これは選挙管理委員長にお尋ねいただくべきことで、私は答えることではありません。

【成人式について】

記者：18歳成人式で、最初の学年である今の高校2年生に、市長から説明される考えはないでしょうか。

市長：教育委員会から手紙も出しているはずですし、これについて特段そのような必要性を感じておりません。

記者：18歳成人式について、社会教育委員の会議では、担当課長、事務局長、それぞれが説明の機会が必要だと言う内容の発言をされています。

市長：手続きとして定められた庁議にもかけ、政策課題として施策としてやっていることであります。また、平成27年4月に教育委員会制度が変わり、首長と協調、協議をもってやっていくということになっていきますので、決定過程において、おかしいと言われるところはないと思っています。これは政策・施策の話でありますので、今後そういう対象者について間違いのないようにお知らせをしっかりとっていきたいと思います。

記者：繰り返しになりますが、担当課長、教育委員会事務局長が、社会教育委員に対して説明の機会が必要だとおっしゃっていますが、市長は、説明について相談は受けていますか。

市長：それは説明ではなく、報告をすることだろうと思っています。そういう意味では教育委員会でやって頂いたらよいと思います。

記者：報告というのは誰にですか。

市長：「こういうことを決めました」ということを社会教育委員にお伝えすることです。それは説明と言う言い方が良いのか、報告が良いのかはわかりませんが、定まったことをお伝えするということです。

記者：「住民に対してですか」と担当の方に伺ったら、「そうです。」と回答いただきました。

市長：いや、そんなことはないです。

記者：市長として、そのような認識はお持ちではないですか。

市長：これは法律に根拠をもったことを我々が施策としてやっていくということですよ。

から、それでよいと思っています。

【新型コロナウイルスワクチン集団接種について】

記者：ワクチン集団接種のスケジュールについて、発表していただけるのはいつぐらいになりそうですか。

ワクチン接種推進課：集団接種のスケジュールについては、現在のところ、まだ国からのワクチン供給量が、市内の病院へ供給できる数しか入ってきていません。今後、供給量を見まして、集団接種の再構築をしていきたいと考えていますが、現時点では、いつ始められるっていうことはまだ決まっています。

（会見終了）